

川俣町を拠点に活躍するアテンド役の女性4名による特別座談会開催！

# 川俣座談会 in 高橋家住宅

「まちとつながる旅」でアテンド役として川俣町を案内した4名は各々が川俣町を拠点に幅広く活動をしています。今回は、アテンド役として参加した皆さんにアテンド役を引き受けた理由や川俣町の魅力、これからの活動について話を聞きました。



——アテンド役を引き受けた  
きっかけを教えてください。

**遠藤** 考現学会として町外の方の「川俣町の印象」を知りたいと思っていたところに、タイミングよく今回のイベントのお話をいただいたので引き受けました。

**村上(杧)** この高橋家はじめ、川俣町は古閑裕而ゆかりの場所として全国からたくさんの方が訪れてくれるようになりました。今回は川俣町をもっと多くの人に知ってもらうために参加しました。

**村上(可)** 10年ぶりに地元に戻ってきて、大きな変化をしている川俣町に驚きました。そこで、今、川俣町を盛り上げている人や暮らし

ている人との繋がりを作りたい、私も川俣町を盛り上げていきたいと思いましたが、

**古閑** 以前tentenさんのまちあるきを撮影させていただいたつながりで参加しました。私も個人的に川俣町で撮影やフォトレッスンなどでまち歩きをしていたので、今回、川俣町でまち歩きを撮影できる機会がありとても嬉しく思います。

——皆さんが思う川俣町の魅力や良さは何ですか？

**遠藤** 歴史的な建築物や技を持つ人を身近で感じることが出来る環境が魅力だと思います。

**村上(杧)** 新しいものを取り入れる気質は現代を生きる町民にも受け継がれていると思います。また絹で栄えた町のためか、昔は、女工さんがたくさんいたと思いますが、町の女性からはこの場にいる皆さんのようにパワフルさを持つ人が多い印象を受けます。





**村上 可奈子** さん (仲ノ内)  
東京から昨年の11月に帰郷。  
自宅で雑穀と野菜が主役の  
料理教室を開催。



**古関 真奈美** さん (宮ノ脇)  
川俣町を拠点にフォトグラ  
ファーとして家族写真や企  
業案件など幅広く活動中。



**村上 紗** さん (栃木)  
叔母の家である高橋家住宅保  
存会を立ち上げオープンハウ  
スなどのイベントを開催。



**遠藤 典子** さん (小綱木)  
川俣考現学会として川俣  
町の歴史や文化を研究。  
展示会なども行っている。

**村上(可)** 前田遺跡や高橋家住宅と  
いった歴史を感じながらも新しい  
発見のある部分の魅力だと思いま  
す。また、地域によって人柄や文  
化が異なるところも帰郷して発見  
した川俣町の強みと魅力です。

**古関** レトロモダンな町並み、そ  
こで暮らしている人の良さ、古き  
よきものと海外の文化が上手く共  
存できるところ、何より自然に  
囲まれ、地域の繋がりのある川俣  
町では子供たちが様々な体験がで  
きるところが強みだと思います。

—— **今後の活動目標や町に必  
要だと思うものは何ですか？**

**遠藤** 遠くに遊びに行くのも良い  
ですが、この街で充実した時間を  
過ごせるような、お気に入りの場  
所が増えたらいいなと思っています。

**村上(紗)** 川俣町の情報発信基地と  
して住宅を広く皆さんに開放し、  
独自のまち歩きツアーやイベン  
トの開催を通じて川俣町の魅力を町  
内外に届けていきたいですね。

**村上(可)** 川俣町で作られた材料を

使った料理教室を開催していき  
たいです。そして川俣町の人が元  
気になるような仕組みづくりをして  
いきたいです。また、U・ター  
ナー、新規事業者向けの援助を手  
厚くしてほしいと思いました。

**古関** 淑女達から譲り受けた古着  
と町の景観を活用したときめく写  
真を撮り続けていきたいと思いま  
す。また、「様々なことにアンテナ  
を高く、それを積極的にサポート  
できる柔軟さ」がこれからの川俣  
町の発展には必要だと思います。

